

2012年 関屋記念

枠番	馬番	印(左から市川、内藤、中出)	馬名、性別、馬齢	騎手、斤量	前走の着順
1	1	: : :	キョウエイストーム 牝7	大野 56	マイラ11
1	2	: : ▲	アスカトップレディ 牝5	大庭 54	NST5
2	3	△ ▲ :	エーシンリターンズ 牝5	北村宏 54	中京14
2	4	: : :	ラインブラッド 牝6	柴田大 56	六甲10
3	5	: : :	スマイルジャック 牝7	田辺 58	宝塚15
3	6	: : ☆	チャームポット 牝6	武士沢 54	中京13
4	7	: △ :	ゴールスキー 牝6	石橋修 56	中京5
4	8	◎ : :	マイネイサベル 牝4	松岡 54	ヴィクト6
5	9	: ☆ △	スピリタス セン7	和田竜 56	NST2
5	10	: : :	レッツゴーキリシマ 牝7	柴田善 57	中京16
6	11	: ◎ :	シルクアーネスト 牝5	池添 56	NST4
6	12	: : :	レインボーペガサス 牝7	安藤勝 56	マイル12
7	13	▲ : :	メイショウカンパク 牝5	蛭名 56	エプソム7
7	14	○ ○ ○	ドナウブルー 牝4	内田 54	安田10
7	15	☆ : :	ネオサクセス 牝5	吉田豊 56	マイラ12
8	16	: : :	オセアニアボス 牝7	村田 56	中京9
8	17	: : :	エアラフォン 牝5	岩田 56	中京6
8	18	: : ◎	ドリームカトラス 牝5	田中勝 56	中京8

市川

先週までの馬場を考えると、今週も先行有利だと考え、先行馬から買いたいと思う。◎のマイネイサベルも先行馬である。加えて新潟成績は2勝3着1回と抜群で、大崩れは考えにくい。ドナウブルーも先行馬で、地力はメンバー中最上位だと思うが、遠征時の良績は3回走ってVMの2着のみと不安のある分対抗とした。▲メイショウカンパクは重賞で大敗も多いが、新潟では2回とも馬券圏内と適性がありそうだ。その他先行力のあるエーシンリターンズや新潟1600のタイムが良いゴールスキー、また調教栄えるタイプだが、今回もタイムが良く好調そうなネオサクセスも軽視できない。

2012年 関屋記念

内藤

大混戦の今回はシルクアーネストが◎。左回りは昨年条件戦突破直後に使った安田記念以外全てで掲示板を確保している生粋の左回り巧者。鋭い決め手も魅力。

対抗にはドナウブルー。鞍上こそ新潟に合わない騎乗が目立つが、前目で競馬するのがこの馬本来のスタイルであり、上手く先行出来れば十分圏内。

以下印には左回りで良績のある3頭。

データの的に前走10番人気以下は消えてしまうが、ドナウブルーはやはりG I 2着の実績から除外。

今年は上記のデータだけで多く消せるため、混線ながらデータの的に買いやすい一戦

中出

先週の馬場傾向を見る限り好位で競馬をしないと基本的にアウト。恐らく後ろから差して来る馬は1頭いるかいないかだろう。

◎はドリームカトラス。中京記念は完全な外差し馬場でラスト1F12.9かかっていることからわかる通り完全な前崩れの流れ。5着のゴールスキー以外上位は全馬大外をぶん回した馬が独占したレースで、終始インでもまれ最後の直線はインしか空いてなくしょうがなくインを走らされてオセアニアボスと僅差だったのは十分評価できる。また、節分ステークスでは前崩れの流れを先行で押し切りシルクアーネストの追撃を凌いでいる。上手く好位で競馬できた場合直線で突き抜けるシーンもありえるだろう。

▲のアスカトップレディの前走は、まず出遅れ、道中はインで揉まれて行き場をなくし、しかもドスローの前残りの展開と完全にツキに見放されていた。

内田騎手の剛腕でなんとか5着にもってきたというチグハグな内容。

今回は一変に期待できる。